

# 海賊版サイトへの広告出稿抑止策の実施

## 1. 著作権に関する要警戒リストの共有

- 2018年6月から、JIAA会員によるCODA提供リストの活用の本運用開始。
  - これまでに7回リスト提供を実施。  
(6月8日、7月10日、10月16日、2019年1月23日、6月12日、6月26日、8月1日)。
  - 利用件数※は延べ500件 ※リストをダウンロードした会員数

## 2. JIAA会員の実務者向け説明会の開催

- CODA提供リストの活用をJIAA会員各社がリスト内容等を正しく理解した上で利用できるよう、2018年9月10日に説明会を開催。
  - 64社134名が参加

## 3. 広告関連3団体とCODAとの定期協議の実施

- リストの有効性を検証して対策の実効性を高めるために、広告関係3団体とCODAとの定期協議を実施
  - 第1回:2018年7月23日、第2回:11月13日、第3回:2019年3月26日

## 4. 自主的なガイドラインの策定

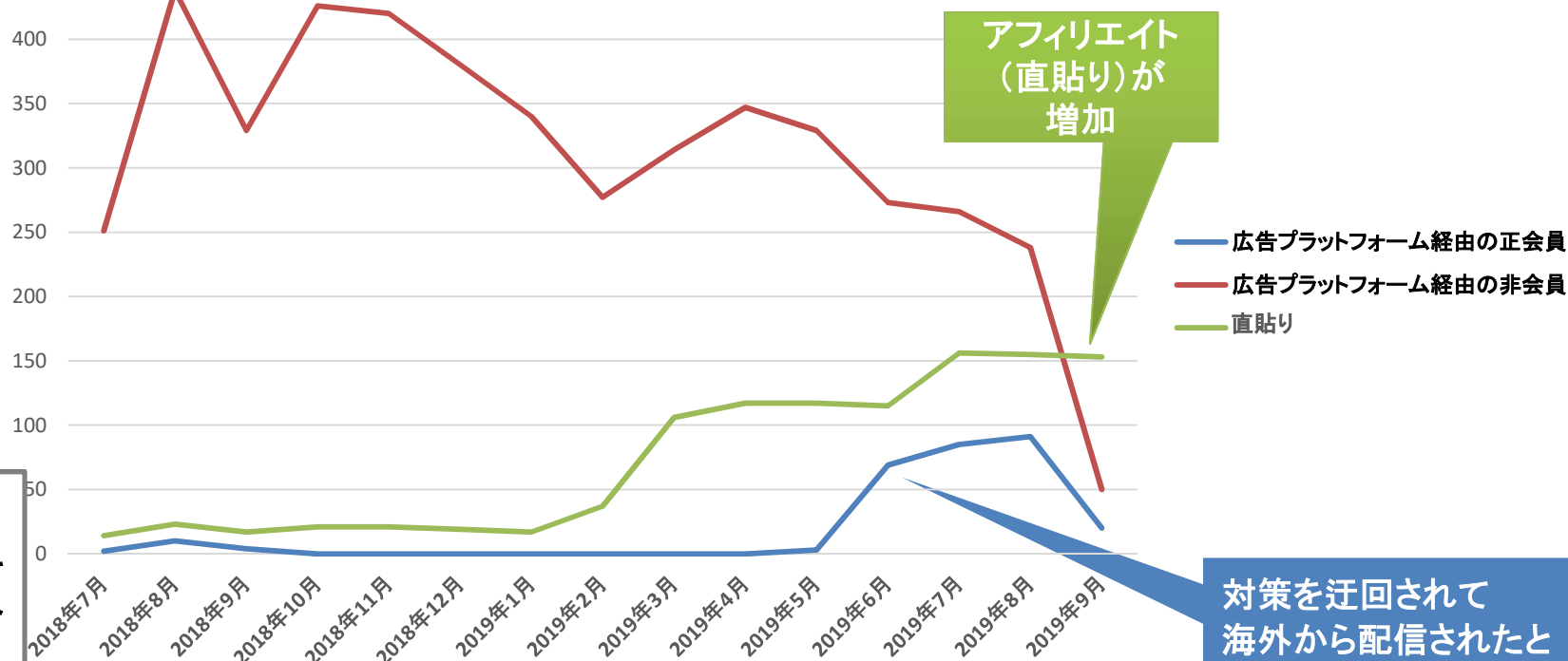
- JIAAが広告配信プラットフォーム事業者が適切な広告掲載先の選定を行うための「広告掲載先の品質確保に関するガイドライン(ブランドセーフティガイドライン)」を策定。

# 成果：海賊版サイト内の広告表示数の推移

2019年9月17日現在

## 海賊版サイト①

- » 広告プラットフォーム経由は、当初JIAA会員が1社あったが、2018年10月頃から0社となった。2019年5月ごろから、海賊版サイトが海外から対策を迂回する措置を行い、JIAA会員1社の広告が掲載されたが、9月には再び0社となっている。
- » 2019年2月頃から、それまで2社だった非会員が5社に増えたが、徐々に減少し、2019年8月には1社となっている。
- » 広告プラットフォーム経由の広告が減少するに伴い、アフィリエイト(直貼り)広告が増加している。



2018/7/2  
当該サイトを  
要警戒リスト  
に追加

アフィリエイト  
(直貼り)が  
増加

対策を迂回されて  
海外から配信されたと  
思われる

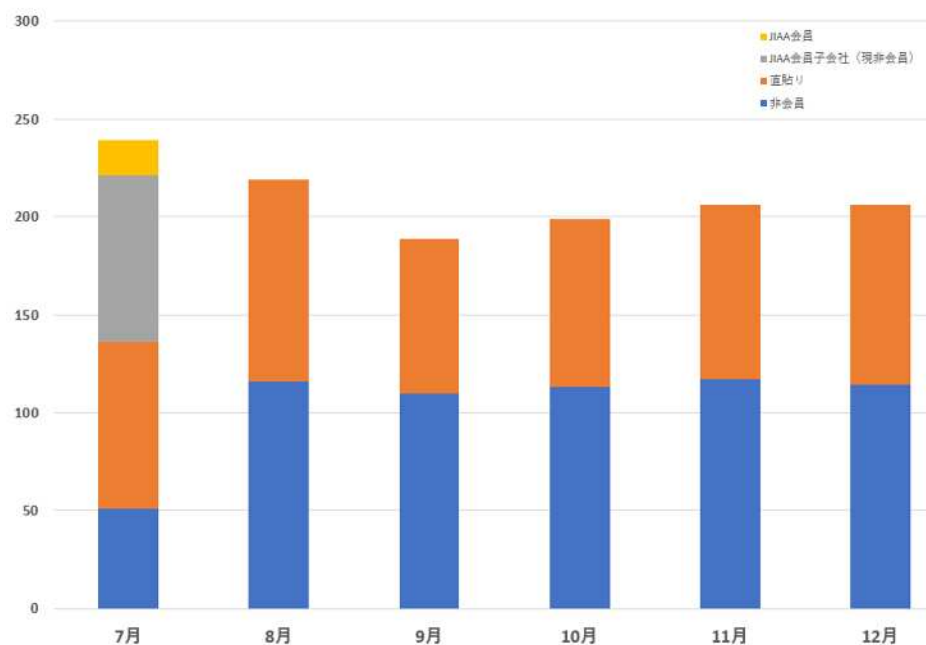
# 成果：海賊版サイト内の広告表示数の推移

2018年12月28日現在

## 海賊版サイト②

- » 広告プラットフォーム経由は、昨年8月以降、JIAA会員が0社となり、10月頃から非会員1社のみとなった
- » 2018年12月28日の調査の後、サイトは現在まで閲覧不能となっている。

ページ内の広告表示箇所の個数



ページ内の広告表示箇所の個数

